

北のエントランス（仮称）東口論義土地区画整理事業の推進について

東部丘陵線長久手古戦場駅周辺の市街地整備に伴い施設立地の優位性の高まりが予想される北新地区等においては、広域からの交流人口の呼び込みやすさや豊かな緑地空間を活かしながら、現況の自然地形や植生等を継承した拠点地区の形成を図るため、地権者の土地利用意向や周辺での施設立地動向等を踏まえながら、具体的な土地利用及びその規制誘導に向けた方策を検討していきます。

【北のエントランス今までの経緯】

- 平成15年3月 日進市土地利用計画に位置づけられる
- 平成16年5月 地元区長及び市議会議員より請願書提出
- 平成17年1月 北のエントランスゾーン説明会
- 平成20年4月 北新地区における「街づくり」説明会
- 平成20年11月 第1回 勉強会
 - 北のエントランスについて
 - （仮称）東口論義土地区画整理事業の必要性について
- 平成21年1月 第2回 勉強会
 - 構想案について
 - 今後のながれについて
- 平成21年4月 第3回 勉強会
 - 他地区の事例と当地区の構想案について
 - 今後のながれについて
- 平成21年7月 第4回 勉強会
 - 区画整理事業の概要について
 - 税金の話について
- 平成21年9月から3月 勉強会を4回、開催予定
- 平成22年以降 仮同意収集、事業計画策定、同意収集、組合設立を予定

位置図

